

(18/JUN/2008)

治安情報(被害者が死亡する強盗事件等多発についての注意喚起)

6月上旬以降、サウスオークランド地域において、被害者が死亡する凶悪事件が連続して発生しております。事件の概要、警察当局による注意喚起を以下に紹介しますので、邦人の皆様におかれましては、十分にご注意下さい。

1. 事件の概要

- (1)6月7日(土)午後9時頃、Manukau市Manurewalに所在する酒類販売店に、ライフル銃で武装した3人組の強盗が押し入り、インド系店主(30歳)の1人に向け発砲。被害者は2日後に死亡した。
- (2)6月11日(水)、Manukau市Manurewalに所在する民家に何者かが侵入、同所に居住する中国系老女(80歳)を殴打。被害者は4日後に死亡した。
- (3)6月16日(月)、午後3時半頃、Manukau City ショッピングセンター内の駐車場において、息子と共に買い物を終えて戻ってきた中国系女性買物客(39歳)の車両の中央コンソールから、ハンドバッグをひったくり逃走した男が、これを追いかけてきた同女性を、白い四輪駆動車で轢き、そのまま逃走。被害者は翌日に死亡した。

2. 当地警察当局による注意喚起

- (1)銀行やATMからの現金引き出しは、可能な限り同行者と共に行う。
- (2)多額の現金を持ち運ぶことは、可能な限り避ける。
- (3)ハンドバッグや財布を公然と持ち運ぶことは、可能な限り避ける。
- (4)車に乗る前に、ハンドバッグなどは座席等ではなく足元に置く。
- (5)誰に対しても用心を怠ることなく、常に周囲に対して気を配る。
- (6)不審な車両を見かけた際には、すぐに警察111に通報する。
- (7)自分の行動を、友人や家族に伝えておく。
- (8)常に注意を怠らず、安全について過信してはいけない。
- (9)ひとりのときは特に注意深く行動し、自分の安全は自分で守る。
- (10)躊躇せず、非常事態にはすぐ警察111に通報する。

(原文はこちら→ <http://www.police.govt.nz/district/countiesmanukau/release/4008.html>)

2. 在外公館への届け出

NZ国内で事件・事故に遭われた方は、警察に届けるとともに、最寄りの在外公館(在ニュージーランド大使館、在クライストチャーチ出張駐在官事務所、または在オークランド総領事館)にお届け頂きますようお願い致します。

なお、一般的なニュージーランドにおける治安の心得等につきましては、外務省・海外安全ホームページ、ニュージーランド、安全対策基礎データおよび在留邦人向け安全の手引きをご参照下さい。

ホームページアドレス:

http://www.anzen.mofa.go.jp/info/info4_S.asp?id=074
http://www.anzen.mofa.go.jp/manual/new_zealand.html